

第645回

I B C 番組審議会 議事録

— 議 題 —

「岩手医大附属病院移転 医の道拓く～つなぐ未来」

2019年12月5日（木）

(株) I B C 岩手放送

第645回IBC番組審議会

1. 開催日時 2019年12月5日(木) 午前11時

2. 開催場所 IBCデジタルセンター3階Dホール

3. 委員の出席 委員総数 10名

出席委員 7名

出席委員の氏名

副委員長 熊谷 志衣子

委員 小松 務 畠山 俊彰

菅原 和彦 澤口たまみ

星 伸寿 藤野 静枝

欠席委員の氏名 田代 高章 佐藤 求

龍澤 尚孝

会社側出席者

鎌田 英樹 代表取締役社長

黒澤 秀之 取締役営業本部長

眞下 卓也 取締役メディア放送本部長

若槻 修 報道局長

角掛 勝志 テレビ制作部長

高橋 和人 テレビ制作部副部長

事務局 平澤 泰志 番組審議会事務局長

宿輪 智浩 番組審議会事務局員

4. 議題 「岩手医大附属病院移転 医の道拓く～つなぐ未来」

【10/30(水) 午後8時00分～午後8時54分放送】

5. 議事の概要

<委員の主な発言>

○ドキュメンタリーとして非常に面白かった。岩手医大附属病院の移転を中心に取り上げていたが、関係者のうまくやりとげようという思いと緊張感がよく表現されていた。その緊張感を通じて医療の重要性も改めて感じさせてもらった。

○貴重な記録になったと思う。なぜ1日で移転をやりきらなければならないのかの解説が無く、あった方が前例の無い一大事業ということの意義と達成したすばらしさが分かったのでは、

○手術室や子供の遊ぶスペースなど病院内の設備が分かったことは安心感にもつながった。

○巨大病院の移転ということで、どうやってその態勢を組んだのかという視点で観たが、物足りなかった。自衛隊、消防、警察などの協力をどうやって得てあの日を迎えたのか前の段階にスポットを当ててほしかった。

○スタッフを動かし、まとめる理事長の人間力に感銘を受けた。

○番組全体を通して命の重みや優しさが感じられた。番組によって岩手医大附属病院が身近な存在になった。

○冒頭の展開が良く、楽しい絵が描かれた小児科のプレイルームを紹介したことにより、この病院の未来に向かっていく姿が表現できていた。